

放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 令和3年 6月 14日(月)

2、開催場所 燕市大曲 燕三条エフエム放送 会議室

3、委員の出席

・委員総数 …… 8

・出席委員数 …… 6

・出席委員の氏名・・高橋智義委員長、田邊とも子委員、市島清貴委員
遠藤愛子委員、瀬戸明委員、渋谷宏一委員

・欠席委員の氏名・・川上勇太委員、本間幸美子委員

・放送事業者側出席者・・阿部代表取締役社長、阿部局長、高井唯行

・放送事業者側欠席者・・・本間取締役

4、委員長挨拶 高橋委員長(新任)

前回の番組審議会は4月19日で、緊急事態宣言の前でした。その後、緊急事態宣言が発令され、経済界は低迷しています。

JR 東日本も今期5700億円の赤字となり、厳しい状況が続いています。

オリ・パラもなんとなくやるんだろうとか、有人観客なのか無人観客となるのか、まだ先が見えない状況です。そんな中、聖火リレー・セレモニーが県央地区燕三条駅で行われ、多くのお客様がお出でになり賑わっていました。密にならないか心配でしたが、無事終えることができほっとしております。

ワクチン接種も順調に進んでおり、4割の接種利率に達すれば何とかかなりそうな状況です。

何かと暗い話題ばかりですが、ラヂオは～とさんから明るい話題を提供していただき、盛り上げてほしいと思います。

それでは本日もよろしくお願いいたします。

5、事業者側経過報告 阿部代表取締役社長

人と人の接触がまずい状況下、今あることできることを継続していければと考えます。

また、コロナの話は重要なものは放送しますが、お茶らけてしまいそうな番組では話題にせず、ニュース番組等で扱うようにしています。とにかく明るい話題を番組から発信していきたいと思えます。8月9日以降、少しずつイベント等が開催できることを祈念しつつ、今回の番組審議会を開催したいと思います。

本日もよろしくお願いいたします。

6、議題内容

(1)「ワイワイ女性ひろば」(木曜 11:00～11:30 再放送水曜19:30～20:00)について

5月6日(木)放送分

(2)次回の番組審議委員会の日程について

～番組試聴～

(1)「ワイワイ女性ひろば」

高橋委員長:それでは質疑・意見ありましたらお願いします。

市島委員:声を聴いたとき、「吉永小百合さん」ではないかと思いました(笑)。お上手に話されるので、胸に染み入りました。ゲストの結城君も今井君も有名人なんだけど、もう少し(彼らの人柄の)バックグラウンド的な紹介を入れてほしいです。いい番組です。

高橋委員長:私もいい番組だなと感じました。もう少し女性の井戸端会議的な番組かと思いました。

阿部社長:番組開始当初は、井戸端会議っぽい番組でした。

遠藤委員:私もこの番組を担当していますが、井戸端会議っぽい内容です。

田邊委員:私の担当番組を今回取り上げていますが、この番組はわりと女性の悩みが多いですね。番組が始まって20年近くになりますが、そればかりでいいのかという疑問がわき、今は「現実の興味ある事」をテーマに取り上げています。もっとわかりやすく言うと、私個人の興味あることを取り上げています。

阿部社長:ゲストに市長や大学教授が出演されていますが、男性ゲストもどんどん入れてほしいと思います。

田邊委員:市島さん(新潟経営大学教授)は常連です。

市島委員:私のゲストの回は「コミュニケーション講座」で出させていただいています。「女性も頑張ろう」「近所づきあいをよくしよう」という話を対談(鼎談?)でやっています。

阿部社長:女性の視点からということからやってもらっています。局からもこうやってほしいと要望をだしてお願いしています。

遠藤委員:燕担当の番組スタッフは警察関係者に出演していただいています。この番組はゲストがいないとまとまりに欠けます。

田邊委員:審議員の渋谷さんも番組に出ていただいたことがあります。水害の話とかでした。

渋谷委員:ラジオですと、誰が聞いているかわからない中で話をするんですが、難しいですね。進行の方も大変なんだと思います。

田邊委員:9月に市島先生の「コミュニケーション講座」、7月は介護現場の人をゲストに招いて話してみたいと思います。8月は市の目線でワクチン接種について、保健師さんとか、健康づくり課の人を呼んでみたいと思います。今年はコロナの話題中心になりそうです。

阿部社長:この番組を見たいという方を集めて、公開録音という形で収録してもいいかなと思います(コロナ禍の状況を見て)。

話は変わりますが、各番組は番組内容に応じてリスナー層に選んでいただいています。遠藤麻里の番組(4/29 17:00~20:00)をリスナーがどう接触して番組を聞いているか、接触数をネット(FM プラプラ)のデータで調べたところ、3時間聞き続けた人が700~800人いたんです。さとちんの番組(燕三条系さとちん電波 平日9:00~11:00)は毎日150人くらいの方が聞いているようです。金曜のステージえんがわの公開放送はそれよりも多くの方が聞いています。公開放送という形式が受けているのではないかと。「ワイワイ女性ひろば」もぜひお願いします。

市島委員:「ワイワイ女性ひろば」の告知をさとちんさんが番組のエンディングで紹介してないでしょ。

阿部局長:「ワイワイ女性ひろば」の番宣作ってみますか。

遠藤委員:何年か前、さとちんの番組が「ワイワイ女性ひろば」を紹介してくれてましたよね。でも、さとちん電波を聞いている人がそのまま聞いてくれますよ。

市島委員:農作業しながら聞いている人もいますね。

遠藤委員:工場で働いている人は、水曜の再放送を聞いている方もいました。

瀬戸委員:番組のテーマが「楽しい外食を求めて」ですか。今ですと「黙食」なんでしょうが、今後どんなふうにならっていくのか。難しい問題ですね。

市島委員:田邊さんは勉強していると思うから、三条マルシェのことスルーにしていたんでしょうか。人が集まらないで楽しめるといったことを番組で扱ってみるのもいいんじゃないでしょうか。

田邊委員:そう考えているんですが、なかなかそうもいかず、番組が自分にとってストレス発散になっているみたいです(笑)。

高橋委員長:番組を仕切って、番組構成して。すごいですね。

遠藤委員:ゲストの返りの答えで進行状況が変わりますもんね。

阿部社長:番組キューシート通りにはいかない。

遠藤委員:絶対にいきません!(笑)

瀬戸委員:県が6月11日から「にいがた安心なお店応援プロジェクト」を始めましたが、これをテーマにして番組に取り組んでもいいんじゃないでしょうか。

田邊委員:私、番組は1か月分まとめて録るんです。6月放送分は5月に、7月放送分は今月に。なので、瀬戸委員からの提案は今回できないかもしれません。すみません。

遠藤委員:燕担当のスタッフは順番に進行役が変わるんで、みんなにその提案を伝えておきます。

事務局:つづいて「その他」に移ります。各委員からありますか?

高橋委員長:JR 東日本新潟支社で「東北デスティネーションキャンペーン(DC)」を始めています。
4月1日から半年間です。もろに「コロナ禍」の中での開催です。イベント列車を走らせています。県外移動の自粛があるので集客に苦戦していますが、オリ・パラ、お盆、そしてDCと、何とかやっていくところです。

(2)次回の番組審議委員会の日程について
8月24日(火)13時30分予定。

閉会。

8、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容及び年月日
自社放送 令和3年6月15日(火)
書類のエントランスホールへの備置き 令和3年6月16日(水)
自社HP上に記載 令和3年6月18日(金)

9、その他、参考となる事項
特になし